

平成20年7月11日
トキ放鳥記念式典実行委員会

トキ放鳥記念式典の開催について

9月25日に行うトキの試験放鳥に伴う記念式典等の検討を行うため、本日、環境省、新潟県、佐渡市及び地域住民代表により「トキ放鳥記念式典実行委員会」を設置するとともに、第1回実行委員会を開催しました。その合意事項の概要は次のとおりです。

なお、詳細については、今後、トキ放鳥記念式典実行委員会において検討・調整の上、お知らせします。

1. 名称：トキ放鳥記念式典
2. 主催：環境省、新潟県、佐渡市
3. 記念式典日時及び構成
9月25日（木）午前（時間未定）
トキ放鳥記念式典第1部（式典）
トキ放鳥記念式典第2部（放鳥）

なお、台風などの荒天時等の場合を想定し、放鳥及び式典の中止や式典会場の変更（トキのむら元気館）など、状況に応じた対応を検討する。

4. 記念式典開催場所
トキ放鳥記念式典第1部（式典）会場：野生復帰ステーション駐車場
トキ放鳥記念式典第2部（放鳥）会場：野生復帰ステーション地先の水田
(新潟県佐渡市新穂正明寺地内)
5. 記念式典参加者
主催者のほか、関係行政機関、研究者・専門家、NPO、地域住民等からの参加を想定。記念式典規模は150名程度。
また、記念式典第2部（放鳥）については、一般見学が可能となるように配慮する。
6. 記念式典開催の意義・目的
トキの野生復帰は、一旦自然の中から消えた野生生物を本来の生息地に再導入するという「種の保存」や「生物多様性の保全」を象徴する試みである。
このため、関係者によるトキ保護増殖の長年の取組と努力が結実し、今日のトキの放鳥に至ったことを記念するとともに、このトキの放鳥を通じて、人と自然が共生する社会の実現に向けた取り組みの重要性を広く共有するために、これを全国、そして世界に発信することを目的として記念式典を開催する。



7. 記念式典開催基本方針

- 「人と自然との共生」の重要性を広く発信する記念式典とする。
- トキの野生復帰を支えていく佐渡地域の里地里山、自然や伝統文化の魅力を伝える記念式典とする。
- 佐渡市民のみならず多くの国民に対し開かれた記念式典とする。
- これまでトキ保護に関わった人々の努力に敬意を払う記念式典とする。
- 環境を重視した記念式典とする。

8. 記念式典プログラム概要

- (1) トキ放鳥記念式典第1部（式典）
 - ・主催者代表あいさつ
 - ・来賓等あいさつ
 - ・トキ保護活動感謝状
 - ・子供たちによる放鳥記念プログラム
- (2) トキ放鳥記念式典第2部（放鳥）
 - ・トキの放鳥

(記念式典所要時間：1時間30分程度)

9. その他

トキ放鳥記念式典に関する広報において、トキ放鳥記念式典第2部（放鳥）の見学者に対する注意事項、周辺区域の交通規制、移動手段等について適切に情報を提供する。

10. 企画・運営

(1) トキ放鳥記念式典実行委員会

委員長：黒田 大三郎（環境省大臣官房審議官）

委員：小熊 博（新潟県副知事）

委員：高野 宏一郎（佐渡市長）

委員：坂田 金正（人・トキの共生の島づくり協議会会長）

監事：甲斐 元也（佐渡市副市長）

- (2) 事務局：新潟県県民生活・環境部環境企画課（TEL：025-280-5151）及び
佐渡市トキ共生・環境課（TEL：0259-63-3113）

(参考) 位置概要

